

平成 29 年 9 月 8 日

ペチュニア苗に関するお詫びとお知らせ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、弊社が 2017 年春に海外より導入して販売いたしましたペチュニアの 1 品種が国内未承認の遺伝子組換え体であることが判明いたしました。

対象商品をご購入されたお客様、お取引先様、関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

経緯

2017 年 4 月 27 日に、フィンランドの食品安全局から、市販のペチュニア 9 品種について遺伝子組換え体であったとの発表がありました。

これを受けて弊社で発表の内容を確認したところ、弊社で販売しているペチュニアにはフィンランド政府から指摘された 9 品種は含まれておりませんでした。念のため自社の販売品種を自主的に検査いたしましたところ、弊社で販売しておりました「キャンディーペチュニア サンシャインピンク」が国内未承認の遺伝子組換え体であることが判明いたしました。

当該品種の環境への影響について

ペチュニアは南米原産の外来種であり、日本における交雑可能な近縁野生種の存在は知られておりません。また、園芸作物として改良が重ねられ、人が作り出した環境に適応した作物であるため、雑草化して他の野生植物に影響を与える可能性は低いと考えられます。

再発防止策について

弊社は今回の事態を厳粛に受けとめ、今後仕入れを行っていく上でチェック体制を強化し、再発防止に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

フリーダイヤル：0120-995-428（受付時間：土日祝日を除く AM9:00～PM5:00）